

5月18日 「今年もニホンミツバチがやってきた」

昨日までのお祭、楽しめましたか。サポーターズの子供みこしにもたくさんの人が来てくれて、とても元気いっぱいでした。

さて、千束小学校には3年前からニホンミツバチが春になるとやってくるようになりました。今年も、主事の森津さんが巣を作ってミツバチが来てもいいように準備をしていましたが、実は、5連休のときに巣箱に入り、今ではたくさんのミツバチが、中で巣を作っています。今日は、その様子を紹介します。



たくさんのミツバチがきれいな巣を作っている様子がわかります。では、なぜニホンミツバチがやってくるのか、その理由を説明します。

1 あたら じょおう う
新しい女王バチが生まれる

はる しょか す なか
春から初夏にかけて、巣の中で

あたら じょおう う
新しい女王バチが生まれます。



2 あたら じょおう おお
新しい女王バチが大きくなる

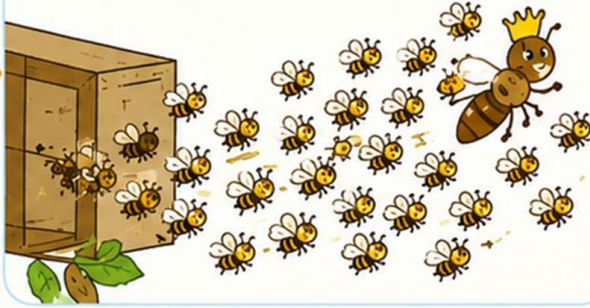
う あたら じょおう す なか
生まれた新しい女王バチは、巣の中で

おお と
大きくなり、飛べるようになります。



3 ぶんぼう 分蜂が始まる

ある日、古い女王バチが、たくさんのミツバチといっしょに巣を出ていくよ。



4 いったん、ちか 近くにあつまる

巣を出たミツバチたちは、近くの木の枝などに、かたまってとまるよ。(ぶんぼうきゅう 分蜂球)とよぶよ)



5 あたら 新しいすみかをさがす

はたらきバチが、みんなのためにすみかをさがしに出かけるよ。

いい場所が見つかったら、仲間にお知らせするよ。



6 あたら す 新しい巣をつくる

女王バチを先頭に、見つけたすみかに移動して、新しい巣をつくり、新しいくらしがはじまるよ！



ニホンミツバチは、スズメバチのように危険なハチではありませんが、自分の巣が危ないと感じれば、人を刺すこともあります。また、静かな環境を好みますので、あまり周りがるさいと、新しい場所に出て行ってしまいかもしれません。

ですから、ミツバチの静かな環境のために、そして皆さんの安全のために、巣箱には近づかないようにしてください。

巣が大きくなっている様子は、これから朝会などで、みなさんに紹介していきます。



はちがすごしやすい環境のため
みんなの安全のため

はちの巣には
近づかないでください